

未来



全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中郵支部
機関紙「みらい」
NO. 4636
26年4月10日(金)
Tel・Fax 095-828-1953
文責 支部書記長

非正規社員への賃金改善無し 当たり前ではない！

おはようございます。連合は3日、26春闘の第3回集計結果を発表しました。有期・短時間・契約等労働者（以下パート社員）の賃上げの回答状況を加重平均で見ると、時給の賃上げ額が昨年同時期より9.12円高い84.51円(6.89%)。引き上げ率は6%を大きく超えるとともに、一般組合員の引き上げ率(平均賃金方式で5.26%)を上回っています。

この日会見した連合の芳野友子会長は「今春闘で雇用形態間格差の是正の取り組みも進んでいる」と話しました。

一方、日本郵政グループの26春闘交渉は、終盤押し戻したとは言え、組合の要求とは大きくかけ離れた結果となりました。特に非正規社員の賃金改善要求に対しては今年もゼロ回答でした。

日本郵便は約12万の非正規社員が働いている日本で2番目に非正規社員の多い企業です。その企業が、賃金改善において「郵政最賃制度の仕組みにより毎年、賃上げは行われており、今年度も最賃改定が行われることから要求に応えることはできない」とし、「10月の最賃改定」に丸投げしています。この丸投げの回答は一般的ではありません。多くの企業が、この春闘で有額回答を行っています。

流通・サービス業界では、流通大手イオンの平均101.8円(8.38%)、引き上げをはじめ平均で時給80.4円(6.3%)の引き上げ。自動車業界では正社員のベアに準じ、パート時給も70円→100円程度の引き上げが相次ぐ。トヨタ自動車はパート社員の日給引き上げ額1,000円(1,300円の要求に満額回答)。製造(電気)業界：安川電機はパート時給77円(6.06%)の引き

26春闘における有期・短時間・契約等労働者への賃上げ回答

組合名・企業名	業種	要求額	妥結額	率
イオンリテール	小売り	101,8円	101,8円	8.38%
すかいらーく	外食産業	71.3円	71.3円	6.39%
サイゼリヤ	外食産業	80円	88,2	7,36%
ゲオ(GEO)	小売り	92,7円	92,7円	8,1%
天満屋	小売り	87,63	65,14	5,96%
浜屋	小売り	90円	80円	7,76%
ニトリ	小売り	86,2	50円	4,1%
日産自動車	自動車	100円	100円	
安川電機	製造		77円	6,06%
日本郵政	郵便	70円	ゼロ回答	

*連合 2026 春季生活闘争 有期・短時間・契約等賃金「回答速報」、厚生労働省・各企業のホームページから引用。空欄は資料無し

上げで妥結。このように多くの業界でパート社員に対して正社員のベアを上回る回答を行っています。

特徴的なのは日産自動車です。日産は26年3月期連結業績見通しで6500億円の当期赤字を見込むなど厳しい経営環境にありますが、正社員・非正規社員(100円の時給引き上げ)ともに、労働組合の要求に満額回答を行っています。

日産労組は「人への投資」と「格差是正」を掲げ、正社員だけでなくパート・派遣・期間従業員などすべての働く仲間の底上げを重視していたそうです。

会社は業界全体で人手不足が深刻化する中、他社に劣らない処遇を維持し、現場の士気を高める必要があること。またコロナ渦明けから続く急激な物価高騰から、特に影響を受けやすい非正規労働者の生活を守る必要があるため労使で合意、と報道されています。



先月13日に発表された日本郵政グループの第3四半期決算では経常利益84.3%の進捗率で8095億円、前年同期比1069億円の増益。またグループ全体で内部留保は7兆円を超えています。明日をも知れない会社ではないと思います。

6500億円もの巨額の赤字を見込む会社です。現場の士気を高めるために必要と時給100円の満額回答を行うのです。日本郵政には、賃金引き上げ要求に応える体力は充分にあります。無いのは社員に報いる気持ちです。

対して私たちの働く日本郵政グループの姿勢はどうだったでしょうか。

お詫びと訂正
4月3日発行の「未来」No4634号に誤りがありました。
峰岸一行社長とありますが、正しくは根岸一行社長です。訂正しお詫びいたします。

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の希望を全員の正社員化を。

めげず、均等待遇をみんなに差別一。

